

第61回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成19年12月23日(日) 13時00分～14時30分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 7名
出席委員の氏名 中島 和晃 児玉 昭義 島田 寛司 森 禎子
欠席委員の氏名 久保田 隆治 小島 隆雄 奥田 友彌
放送事業者側出席 中丸 宗幸 須藤 一郎
4. 議題
 1. 番組編成に関して
 2. その他
5. 議事の概要 議題に対する答申
6. 審議の内容
議長：須藤 一郎
出欠席者の確認をして会議に入った。
次に本日の審議事項の発議を提案。
会社側委員： 今回は「鎌倉いまむかし」及び「湘南ポエムバー」を中心に審議いただきましたと存じます。「鎌倉いまむかし」に関しては前回ご紹介の通り「鎌倉女性史」の朗読と世界遺産の話題などが中心になっており早い時期に枠を拡大して週末番組のコアにしていきたいと考えております。
委員： 週末の地域に根ざした番組枠の拡大にはリスナーも期待していますので充実した内容で早期に実現していただきたい。
委員： マンパワーの問題もあるようですが番組審議会としても可能な範囲で協力します。
会社側委員： 宜しく願います。なお、地域の方々のご協力もいただける手筈にはなっておりますが、実施可能な時期は早くても来春後半になると思います。
会社側委員： 年末年始の番組に関しては、番組編成は平常と同じになりますが、番組時間枠の中で特番の内容を適宜導入の予定になっております。
委員： 年末年始の交通事情も考慮して無理の無い編成とすべきでしょう。
会社側委員： 平成20年度の情報通信月間行事に関して参加を予定しますが、予算の縮小もあり、規模は若干縮小することになります。
委員： 鎌倉駅地下道のパネル展示を拡張する範囲程度でも効果は大であろうと思います。
会社側委員： そのような方向で考えております。
本日はありがとうございました。
7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し
8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日
ホームページにて公開
9. その他の参考事項 な し
以上